

地球通信

KOKUSAI KOTOBAGAKUIN
学校法人 国際ことば学院

学校法人 国際ことば学院 法人本部事務局
〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-2-12
TEL:054-286-0788 FAX:054-260-7836
<https://www.kotoba.ac.jp>

2026年度がスタートし、国際ことば学院外国語専門学校にもたくさんの新入生が入学してきました。みんなは今どんな気持ちなのかインタビューしてみましたのでぜひご覧ください!!

質問①この学校に入学してよかったことは?

質問②将来の夢は?

新入生インタビュー



ヤティ ニェイン トウツ

質問①この学校に入学してよかったことは、先生たちが親切で、友達もたくさんできて、日本語も前より上手になったことです。

質問②私の将来の夢は、日本語をもっと上達させ、日本でたくさん経験を積みながら、周りの人から信頼される社会人になることです。

質問①色とりどりの花が集まって美しい庭を作るようにこの学校もいろいろな国から来た学生の個性や価値観によって温かく魅力的な環境になっていると思います。また、日本人の学生と一緒に授業を受けられるところもこの学校の大きな魅力だと思います。

質問②日本のように便利なコンビニをネパールのいろいろな場所に開いて、いつでもお客様にサービスを提供することです。ネパールでは多くの店が決まった時間で営業してしているので、日本のコンビニのようにいつでも開いているお店があればお客様も便利にサービスを利用できると思います。



タモン ミン バハドゥル

質問①この学校で友達がたくさんできました。みんなと一緒に勉強できて楽しいです。先生が親切なので、分からないことをすぐに聞くことができます。就職サポートもしてくれるので安心です。この学校に入って自分に自信ができました。

質問②日本で仕事をして、通訳や外国の人をサポートできる人になることです。そのためにもっと日本語を勉強したいです。



ヘーラット ムディヤンセラ
アマンダー アシンジャニ ヘーラット

質問①いろいろな国の留学生がいて、みんな気軽に声をかけてくれるので毎日明るく楽しいです。また、韓国語の授業や英語のクラスは自分に合ったレベルで学べるから置いていかれないです。TOEICや英検の対策授業もあるのでありがたいです。

質問②海外で働きたいので、もっと違う国の人たちに会って、いろいろな文化や日本との違いを知りたいです!!



小林 杏珠



ホアン ティ ゴック リン

質問①先生方、一人ひとりが疑問に思ったことや分からないことを丁寧に教えてくれるため、安心して勉強に取り組むことができます。また日本語や英語の勉強だけでなく、社会に必要なコミュニケーションやマナーについて学ぶことができます。

質問②私は将来、学校で学んだ日本語力と英語力を活かし、日本人だけではなく海外の人とも関わるような幅広い仕事をしたいと思っています。そして、コミュニケーション力も活かし、多くの人から信頼される社会人になりたいと思っています。

卒業式～新たな出発の日～



2026年3月10日火曜日、グランシップ11階会議ホール「風」において、本校の卒業式が行われました。証書授与に先立ち、まずは恒例である韓国語、英語、中国語とビジネスプランの発表が代表者によって行われましたが、それぞれこの2年間の成長が感じられるすばらしいものでした。その後、クラスごと登壇し、卒業生1人ひとりに学校長より専門士の称号授与書が手渡されました。あいにく美しい富士山の姿は拝めませんでしたが、78名の卒業を皆で祝いました。続いて6階交流ホールで行われたパーティーでは、歌やダンスが披露され、楽しみつつも別れを惜しみました。（山内）

ようこそ！101人の新しいKKGファミリー



2026年4月3日に入学式が行われ、8カ国101名の新生が外国語専門学校に仲間入りしました。ミャン



マーからのヌエー・ユヤ・ウーさんが新生を代表して、「これから日本語だけでなく日本のビジネスの専門知識やマナーをしっかり学びたい」と、新生活への期待感を込めて抱負を語ってくれました。式典の後には、各クラスに分かれて懇親会が行われました。KKGらしい和やかな雰囲気の中、新生たちは先生やクラスメイトとの初めての時間をのびやかに楽しんでいました。（田中）



就職支援室より

2026年度もいよいよ本格的に動き始めました。4月14日には内定者第1号となる学生も現れ、2年生全体に「私も頑張ればチャンスがある」という気持ちの意識づけができたと感じています。また、今年度もハローワークとの連携を大切にしている、ハローワーク登録会を校内で実施することができました。最後に、昨年の内定率は93%という結果で終わることができ、4月から多くの学生が新しい環境で頑張っています。いい事ばかりでなく、大変なことが多いと思いますが、ご縁を頂いた会社で一日でも長く働いてくれることを願います。（山西）

入学式

4月25日（土）、みなくるにて入学式を行いました。本年度は、ミャンマー、バングラデシュ、スリランカ、インドネシア、ベトナム、ネパール、フィリピン、中国、インド、オーストラリア、スイスなど、さまざまな国から計97名の新入生を迎え、国際色豊かな式となりました。入学式では、桜の花の形をした紙に将来の夢や日本で挑戦したいことを書き、葉の形の紙には先生や来賓の方々から新入生への応援メッセージをいただきました。それらを貼り合わせ、大きな桜の木を完成させるという企画を行いました。新入生の皆さんには、このときの気持ちを大切に、桜の木を思い出しながら、それぞれの夢に向かって歩いてほしいと思います。



卒業式

3月13日（金）、静岡グランシップにて2025年度卒業式を執り行いました。総勢107名の卒業生が、それぞれの夢や目標に向かって新たな一歩を踏み出しました。

式では、優秀学生賞・最優秀学生賞・漢字名人の表彰が行われ、学生たちのこれまでの努力が称えられました。

また、ことば奨学会より全校生徒へ温かいご支援としてクオカードを寄贈いただきました。学生たちへの励ましとご支援に、心より感謝申し上げます。



4月19日（日）、静岡市葵区にある賤機山（しずはたやま）にて行われた植樹イベントに、本校の学生たちと参加してきました。

このイベントは、静岡の豊かな自然を守ることを目的として年に2回開催されているものです。今回から、活動の一環として「たけのこ掘り」を体験させていただける運びとなりました。

当日は天候にも恵まれ、学生たちは慣れないクワを使い、地域の方々にコツを教わりながら一生懸命に土を掘り進めていました。体を動かしながら地域住民の方々と交流する中で、教室では見られないような生き生きとした笑顔があふれていたのが印象的です。

収穫したたくさんのたけのこは、お土産として持ち帰らせていただきました。自分たちの手で収穫した山の幸に、学生も私も大満足の日となりました。このような貴重な機会をくださった関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。（渡部）





ミャンマーのティリさん、静岡YMCA沼津市スピーチコンテストで優秀賞！

本校のティリさん(ミャンマー)が、2月28日（土）静岡YMCA主催「沼津市スピーチコンテスト」に出場し、見事 優秀賞 を受賞しました。多くの参加者が集まるこの大会での受賞は、

大きな自信と今後の成長につながる成果となりました。



日本に来ておどろいたこと

ヨン ティリ マウン



私は富士山日本語学校の留学生として日本に来ました。来日前は、さまざまなことを想像し、不安と緊張を感じていました。日本人ときちんと会話ができるのだろうか、多くの友人を作ることができるのだろうか、また、アルバイトをした場合、上司は怖い人ではないだろうか、といった疑問を持っていました。そのような気持ちを胸に抱きながら、私は母国を出発しました。

日本に来て最初に驚いた出来事は、寮の前にある公園でブランコに乗っていた時のことです。ベビーカーを押している女性を見て、「きっと赤ちゃんはとてもかわいいのだろうな」と思っていました。すると突然、「ワンワン」という鳴き声が聞こえてきました。周りに犬の姿が見えなかったため、不思議に思っていると、なんと小さな犬がベビーカーの中から飛び出したのです。その瞬間、「えっ、まじで？日本では犬をベビーカーにのせるの？」と大変驚きました。

次に驚いたことは、学校の行事で小学校を訪問した時のことです。そこでは主に高学年の児童と交流しましたが、彼らが自分たちで工夫し、さまざまなゲームを通してイベントを楽しく運営している姿に強い衝撃を受けました。約十歳の子どもたちがSDGsについて説明してくれました。彼らが、世界の状況を理解しているだけでなく、一人ひとりがパソコンを使いこなし、資料を用いて分かりやすく説明していたことにも驚かされました。

その後、漢字クイズが行われましたが、私は漢字がとても苦手なため、ほとんど答えることができませんでした。そのとき、ある子どもから「こんな漢字は小さい子でも知っているよ」と言われ、少し叱られてしまいました。私は恥ずかしくなり、「ごめんなさい、その漢字はまだ分かりません」と伝えましたが、その後は一緒に笑い合うことができました。幼い子どもであっても、自分の意見をはっきり述べることに感心し、彼らの自由で柔軟な考え方に「日本の小学生ってすごいなあ」と思いました。これは、日本の伝統的な教育方法が現代社会においても大切にされ、日常生活の中で実践されているからこそだと感じました。

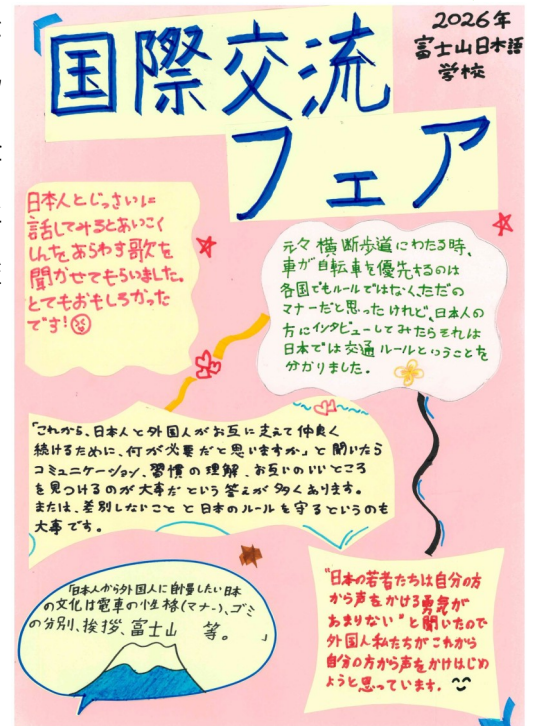
日本では、ミャンマーとは違い、一人で食事をしたり、一人旅をしたりすることがごく普通に受け入れられている点も興味深く感じました。この文化は、人々が自分の時間を大切にし、自由に楽しむことを可能にしており、私にとって、とても心地よいものでした。

もちろん、日本での生活が常に順調だったわけではありません。日本語の学習は非常に難しく、特に漢字や敬語には多くの苦勞がありました。しかし、日本語が少しずつ上達するにつれて、人々との距離が縮まり、日本文化をより深く理解できるようになったと感じています。

ミャンマーには、「光の道に沿って、静かな川は緩やかに曲がりながら流れ、人生の節目に立つ今も、まだ学ばべきことは数多く残されている」という詩の一節があります。この言葉のとおり、日本での経験は私の考え方や価値観を大きく変えています。人生には、まだまだ知らない世界が広がっています。それを知り、受け入れていくことが大切なのではないのでしょうか。



今年も2月1日（日）に開催された富士市国際交流フェアにブースを出展しました。今年度のテーマは「国民性」です。来場者へのインタビューを通して、留学生活の中で感じた日本人の国民性に関する疑問を投げかけるとともに、自国の国民性について理解を深めてもらう機会となりました。また、着物ファッションショーにも参加させていただきました。貴重な体験もさせていただきました。（佐藤）



卒業式

3月7日（土）、富士市文化会館（ロゼシアター）にて卒業式を執り行いました。今年は52名の卒業生を無事に送り出すことができました。佐藤校長から一人一人卒業証書を受け取る姿は、とても晴れやかで二年間の歩みと成長が伝わってきました。今年の卒業生は、学校生活の中でも国を超えて自然に交流し、仲良く過ごしている姿が印象的でした。その様子は、今問われている「共生」していくことの大切さを思わせるものでした。この二年で生まれたつながりを大切にしながら、卒業生の皆さんが新たな場所で夢に向かって活躍していくことを祈っています。（宮武）



学校法人 国際ことば学院 お知らせ

ご寄付の報告

★「ことば奨学会」へのご寄付につきまして、令和7年度はご寄付総額2,163,000円となりました。この中から卒業式等の報奨金に加え、生活支援として卒業式で学生全員に3,000円の商品券を支給させていただきました。物価高騰の折、学生たちにも嬉しいプレゼントとなりました。いつもご協力ありがとうございます。

★「賤機山に花を咲かせる会」様からもご寄付をいただきました。また先日も、植樹のイベントにお誘いいただき学生が参加させていただきました。重ねて御礼申し上げます。

身体を冷やす食材

また今年も暑い夏がやってきますね(-_-;)でもそんな暑い日に身体をひんやりしてくれる食材を紹介します!!

きゅうり	★★★	水分95%超。低カロリーで水分補給にもgood。生食で特に影響大!
トマト	★★	リコピン豊富。抗酸化作用で美容にも良い。加熱すると吸収率アップ
なす	★★	ポリフェノール「ナスニン」が豊富。皮ごと調理して食べるのがおすすめ
バナナ	★★★	カリウム豊富。むくみの解消などの効果がある
すいか	★★★	水分92%。夏の定番だが冷え性には注意。1日の適量はS玉の1/8切れ程度
パイナップル	★★★	不溶性食物繊維が豊富。便秘の予防や解消にも良い
コーヒー	★★	カフェインによる利尿作用で身体を冷やす。飲み過ぎには注意。1日2〜3杯くらいを目安に
白砂糖	★★	クッキーやケーキなど甘いもの。精製された食品は身体を冷やす。

身体を冷やしてくれる食材はいろいろありますね。上手に摂り入れて暑い夏を快適に過ごしましょう。ただ、摂り過ぎには注意です。調理方法や組み合わせを工夫するといいですね!

<編集後記> 編集長：山田/ 編集：長江、青山、杉山(み)

春は別れと出会いの季節。みなさんはこの季節、懐かしい思い出はありますか? 私は小学1年生になった時に買ってもらった両面オープンする筆箱は嬉しかったなあ〜と思い出します。卒業生も新入生もそれぞれ新しいスタートを切り、そして懐かしい温かい思い出がたくさんできますようにと願います。

 KOKUSAI KOTOKU GAKUIN GROUP
学校法人 国際ことば学院グループ

 COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
国際ことば学院外国語専門学校

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川3-9-4 TEL:054-270-7091 / FAX:054-286-7091
WEBSITE: <https://sp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: ask@kotoba.ac.jp

 JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡3-2-28 TEL:054-284-8383 / FAX:054-284-8338
WEBSITE: <https://jp.kotoba.ac.jp> E-MAIL: info@kotoba.ac.jp

 MT. FUJI JAPANESE LANGUAGE SCHOOL
富士山日本語学校

〒416-0944 静岡県富士市横割1-6-16 TEL:0545-30-8680 / FAX:0545-30-9558
WEBSITE: <https://fujisan.kotoba.ac.jp> E-MAIL: fujisan@kotoba.ac.jp